2026 年 11 月 4 日

各位

株式会社 北陸銀行
株式会社北日本新聞社
TISI 株式会社
株式会社 Relic

「Innovation QUEST in TOYAMA」成果報告会の開催について

ほくほくフィナンシャルグループの北陸銀行（代表取締役頭取：中澤 宏）、株式会社北日本新聞社（代表取締役社長：蒲地誠）、TISI 株式会社（代表取締役 社長執行役員：岡本安史）、株式会社 Relic（代表取締役 CEO：北嶋貴朗）の 4 社は、主催する民間主導の共創オープンイノベーションプログラム「Innovation QUEST in TOYAMA」の成果報告会を 2026 年 12 月 17 日（木）に開催します。基調講演や採択プロジェクトの成果報告、トークセッションを通じて、地域の未来に向けた共創の可能性を共有します。

「Innovation QUEST in TOYAMA」は、地元企業と全国のスタートアップなどが連携し、富山県内の課題解決と新たな産業の創出を目指すプログラムです。2025 年 10 月にキックオフイベントを行い、四つの課題テーマを設けて事業アイデアを募集。電子チケットを用いて地域の飲食店を子ども食堂として機能させる事業（提案社：Gigi 株式会社）など 3 件を採択し、実証に取り組んできました。

今回の成果報告会では、各プロジェクトが実証を通じて得た知見や課題を発表します。及部一堯氏（NTT 西日本グループ地域創生 Co デザイン研究所戦略企画担当部長）による基調講演と、藤本あゆみ氏（一般社団法人スタートアップエコシステム協会代表理事）と及部氏らが登壇するトークセッションを実施します。地域の課題を解決するためのヒントや障壁について共有し、これからの共創のあり方を考える機会とします。

Innovation QUEST in TOYAMA

北陸銀行

■ 開催概要

日時	2026 年 12 月 17 日（木）13:30～17:00（開場 13:00）
会場	北日本新聞ホール（富山県富山市安住町 2-14）
アクセス	JR 富山駅南口から徒歩 10 分、富山市内電車「県庁前」電停から徒歩 1 分
主催	北陸銀行／北日本新聞社／TISI／Relic
プログラム（予定）	13:00 －：受付開始（開場） 13:30 －：オープニングトーク 13:35 －：基調講演 「共創が地域を動かす。共創から始める、地域の未来」　及部 一堯氏 14:00 －：共創プロジェクト成果報告（3 社） ■株式会社ナイトレイ × TISI 株式会社 「人流データでとらえる地域貢献の価値と可能性」 ■インパクトサークル株式会社 × 株式会社北陸銀行 「地域創生の取り組みがもたらす社会的インパクトの可視化に向けて」 ■Gigi 株式会社 × 富山駅周辺･県内飲食店(34 店舗)【共通プログラム】 「飲食店を子ども食堂へ。電子チケットによる地域共助モデル」 15:30 －：トークセッション「地域はどう一歩を踏み出すべきか？」 及部一堯氏、藤本あゆみ氏、安吉貴幸氏（TISI 株式会社）、 今井了介氏（Gigi 株式会社）、大西圭佑氏（株式会社 Relic） 16:15 －：閉会の言葉、記念撮影 16:30 －：名刺交換会
申込方法	Peatix の専用フォームよりお申し込みください。参加無料（事前申込制） 申込ページ　https://peatix.com/group/16600251
特設サイト	http://iq-toyama.jp

※会場に駐車場の用意はありません。公共交通機関または近隣の駐車場をご利用ください。
　近隣駐車場の料金は参加者のご負担となります。
※当日のプログラム詳細は、次頁チラシをご覧ください。

以上

＜本件に関するお問い合わせ先＞
　北陸銀行　法人ソリューション部　地域創生室　（076）423-7180
E-mail：Innovation-QUEST-TOYAMA@relic.co.jp

北陸銀行

民間主導の地域共創オープンイノベーションプログラム

Innovation QUEST in TOYAMA

成果報告会

富山の課題を「価値」に変える。
1年間の共創と実証から見えてきた、次の可能性。

2026.12.17 thu 13:30-17:00

北日本新聞ホール 富山県富山市安住町2-14

○JR富山駅「南口」から徒歩10分　○富山市内電車「県庁前」電停より徒歩1分

※駐車場のご用意はございません。ご来場の際は公共交通機関または近隣の駐車場をご利用ください。
なお、駐車料金は参加者様のご負担となりますので、あらかじめご了承ください。

Program（予定）

13:00 ◆ 受付開始（開場）
13:30 ◆ オープニングトーク
13:35 ◆ 基調講演「共創が地域を動かす。共創から始める、地域の未来」
及部 一堯氏
14:00 ◆ 共創プロジェクト成果報告（3社）
15:30 ◆ トークセッション「地域はどう一歩を踏み出すべきか？」
及部 一堯氏、藤本 あゆみ氏、安吉 貴幸氏、今井 了介氏、大西 圭佑氏
（TISI株式会社）（Gigi株式会社）（株式会社Relic）
16:15 ◆ 閉会の言葉、記念撮影
16:30 ◆ 名刺交換会

※内容は変更となる場合がございます

参加無料
事前申込制

申込期限
12月16日（水）まで
申込み・詳細はこちら

人口減少、転出超過、コミュニティの衰退。
富山が直面するこれらの避けては通れない課題に対し、
私たちは「共創」による解決を模索してきました。
1年間にわたり積み重ねた3組の実証実験の全容を公開。
成功の兆しだけでなく、現場で直面した「壁」とその突破口を共有することで、
富山の未来に向けた次の一歩をともに考えます。

北陸銀行　北日本新聞社　TISI TIS INTEC Group　ReLic CO-INNOVATION COMPANY.

基調講演・トークセッション スピーカーのご紹介



及部 一堯 / およべ かずたか

NTT西日本グループ 地域創生Coデザイン研究所 戦略企画部担当部長

（プロフィール）
2007年NTT西日本入社。新規事業創出を中心にキャリアを歩み、2022年3月に立ち上げたNTT西日本のオープンイノベーション施設"QUINTBRIDGE"にて、共創エコシステムの構築に貢献。2024年から総務人事部にて、越境活動を称賛する仕組みなどを構築。
2026年より現部署に所属し、地域経済の発展に向けた共創を生み出す仕組みづくりや地域の発展に必要な価値創造ができる人材の育成などに励む。



藤本 あゆみ / ふじもと あゆみ

一般社団法人スタートアップエコシステム協会　代表理事
FoundersNation株式会社　代表取締役社長
A.T. カーニー株式会社　アソシエイテッドスペシャリストアドバイザー

（プロフィール）
キャリアデザインセンター、グーグルでの法人営業を経て、at Will Workを設立。お金のデザインでのPR経験を経て、Plug and Play JapanでCMOとしてマーケティング・PRを統括。2022年にスタートアップエコシステム協会を設立し代表理事に就任。官民連携したエコステム構築に取り組む。2025年にFoundersNationを共同創業し、スタートアップのグローバル支援を推進。

共創プロジェクトのご紹介

今回のプログラムで採択され、富山のフィールドで実証を積み重ねた3組を紹介します。

Case 01

地域 × ビッグデータ

人流データで捉える 地域貢献の価値と可能性

パートナー

Nightley × TISI TIS INTEC Group

人の動きから、地域の可能性をどう見出すか。ナイトレイとともに地域イベントの動きを人流データで捉え、地域貢献を可視化する「ものさし」づくりに挑戦。地域の価値を共有し、次の取り組みを考える共創の可能性を紹介します。

Case 02

金融 × インパクト評価

地域創生の取り組みがもたらす 社会的インパクトの可視化に向けて

パートナー

IMPACT CIRCLE × 北陸銀行

企業活動が地域社会にもたらすインパクトの可視化に向け、まずは社内で評価ツールを整備。企業等へのヒアリングを通じサービス化に向けたニーズを検討しました。

Case 03

こども支援 × 地域活性

飲食店を子ども食堂へ。 電子チケットによる地域共助モデル

パートナー

Cigi Inc. × とやまこどもごちめし 富山駅周辺・県内飲食店（34店舗）

電子チケットで飲食店を「子ども食堂」とするモデルを検証。店舗への送客と支援の枠組み作りを進める中、要支援世帯へ確実に情報を届けるための課題を明確化し、持続可能な地域共助の可能性を探りました。

主催：株式会社北陸銀行／株式会社北日本新聞社／TISI株式会社／株式会社Relic
問い合わせ先：Innovation-QUEST-TOYAMA@relic.co.jp

特設サイト公開中！
https://iq-toyama.jp/